

報 道 機 関 各 位

青森県健康医療福祉部障がい福祉課

「青森県の医療的ケア児の未来を考える 支援法から 3 年の成果と課題」の  
開催について

「青森県の医療的ケア児の未来を考える～支援法から 3 年の成果と課題」をテーマとし、県内で先駆的に医療的ケア児に支援を行っている方々からライフステージ毎の支援について御講演頂き、参加者と青森県の医療的ケア児の未来について語り合うため、下記の通りシンポジウムを開催します。

記

- 1 日 時 令和 6 年 9 月 7 日（土） 13：30～17：00
- 2 場 所 青森新都市病院
- 3 内 容 別添のとおり
- 4 主 催 青森県小児在宅支援センター
- 5 取材申込 取材を希望する場合は、令和 6 年 8 月 30 日（金）までに青森県小児在宅支援センター（zaitaku\_shien1@med.pref.aomori.jp）あてに会社名、参加予定人数をご連絡ください。

報道機関用提供資料	
担 当 課	障がい福祉課社会参加推進グループ 総括主幹 奥田 淳子 総括主幹 浅田 英輔
電 話 番 号	内線) 6 3 2 5 直通) 0 1 7 - 7 3 4 - 9 3 0 9
報 道 監	健康医療福祉部 次長 工藤 康成

2024.9.7(土) 13:30-17:00  
受付13:00～

青森県小児在宅支援センター運営事業

場所 青森新都市病院 青森市石江3丁目1番地

※新青森駅徒歩5分 駐車場有

参加者 青森県内外の小児在宅支援に関わる方、  
医療的ケア児・ご家族、どなたでも  
ご参加いただけます

参加費無料 定員200名

お申込みはこちら

<https://x.gd/Aj6Ew>

またはQRコードから



新しく仲間になり  
ました♪  
りんごちゃんです

支援法から3年の成果と課題

青森県の医療的ケア児の未来を考える

13:30 開会・オープニング

13:50～ 実践報告

保育

「行政とコーディネーターが行う連携した就園支援」

八戸市医療的ケア児等コーディネーター

合同会社Cuore・Luce 管理者 木村 いち子 様

就学

「1人1人に適した教育環境を目指した就学支援」

青森市教育委員会事務局指導課 教育支援室 土崎 純子 様

教育

「訪問看護ステーションが行う通学支援」

(一社) 青森県訪問看護ステーション連絡協議会 副会長

訪問看護ステーションえがお 管理者 南 輝美 様

教育

「人工呼吸器使用児が通学できるまで」

青森県立浪岡養護学校 臨時講師 西沢 久美子 様

短期入所

「介護老人保健施設による短期入所の取り組み」

介護老人保健施設 湖水荘 事務部長 山形 博明 様

行政

「医療的ケア児の支援における行政の役割」

十和田市健康福祉部生活福祉課 福祉係 係長 小笠原 尚子 様

16:10～ シンポジウム

ファシリテーター 青森県小児在宅支援センター センター長 網塚 貴介

17:00 閉会

実践報告を聞き、青森  
の医療的ケア児の未来  
を考えましょう！

バギーでの参加  
OK

小休憩・おむつ  
交換スペースあり

お問合せ先：青森県小児在宅支援センター <http://aomori-kodomo.jp>

☎ 017-752-9678

✉ [zaitaku\\_shien1@med.pref.aomori.jp](mailto:zaitaku_shien1@med.pref.aomori.jp)

